

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月24日

計画の名称	広域的な玄関口としてふさわしい賑わいと魅力あるまちづくり												
計画の期間	平成29年度～平成33年度(5年間)										重点配分対象の該当	○	
交付対象	福岡県, 久留米市												
計画の目標	久留米広域連携中枢都市圏の中心である久留米市の玄関口であるJR久留米駅前において、都市機能の集積や街なか居住の促進に取り組み、ネットワーク型のコンパクトな市街地の形成及び中心市街地の活性化を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	8,082	A	8,082	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H29当初)	中間目標値	最終目標値 (H33末)
1	中心市街地居住人口比率 中心市街地居住人口比率：久留米市全体の人口に対する中心市街地居住人口の割合 (中心市街地居住人口比率) = (中心市街地区域居住人口) / (久留米市人口)	505%(×100)	%(×100)	537%(×100)
2	JR久留米駅乗降客数 JR久留米駅乗降客数：JR久留米駅の乗降客数 (JR久留米駅乗降客数) = (JR久留米駅年間乗降客数) / 365日	14830人/日	人/日	14830人/日

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H29	H30	H31	R02	R03				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
住環境整備事業	A16-001	再開発	一般	福岡県	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合	—	—	JR久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業	店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha	久留米市	■	■	■	■	■	4,041	1.19	—	
	A16-002	再開発	一般	久留米市	間接	JR久留米駅前第二街区市街地再開発組合	—	—	JR久留米駅前第二街区第一種市街地再開発事業	店舗、住宅、業務、駐車場等 1.3ha	久留米市	■	■	■	■	■	4,041	1.19	—	
													小計						8,082	
											合計							8,082		

事後評価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
福岡県、久留米市	令和4年3月
	公表の方法 ホームページ

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	人口に関しては、再開発事業への期待感が、JR久留米駅周辺を中心に中心市街地における住宅需要を押し上げ、民間開発によるマンション供給を促し、目標値を上回る結果となっている。JR久留米駅周辺の地価上昇がこれらを裏付けている。 乗降客数に関しては、コロナ禍の影響を受け、例年地より大幅に数値が下がっているものの、影響を受ける前年度までは、目標値を上回り、横ばいで推移している。
------------------------------	--

定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	JR久留米駅周辺の地価は、H29からR3まで上昇し続けている状況であり、再開発事業への期待感が表れている。
--------------------------------------	---

○特記事項（今後の方針等）

広域交流拠点であるJR久留米駅は、九州新幹線、JR鹿児島本線、JR久大本線およびバス等の交通結節点で市の玄関口となっており、当駅周辺は、土地の有効活用を図るべき地域である。
引き続き、市街地再開発事業による土地の高度利用と都市機能の更新を図るために、本計画については第2期の計画を策定し、事業を推進していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	537%(×100)	再開発事業への期待感が、JR久留米駅周辺を中心に中心市街地における住宅需要を押し上げ、民間開発によるマンション供給を促し、目標値を上回る結果となっている。
	最終実績値	549%(×100)	
2	最終目標値	14830人/日	新型コロナウイルス感染拡大の影響により、R2末時点での数値は、例年より大きく落ち込んでいる。（令和元年度までの数値は目標値を上回っている）
	最終実績値	10860人/日	